

第39回

# 人間・環境学フォーラム

新入生歓迎講演会・交流会

4月6日(金)  
15:30 ~ 17:30

@人間・環境学研究科棟  
地下大講義室

もちろんやります!

総人・人環 懇親会

19:00 ~ 20:30 @吉田食堂1階

参加費 | 学生・職員 500円 / 教員 3,000円

▶ 参加する  
参加しない

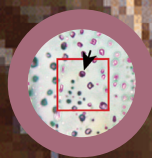
講師

小木曾哲

(相關環境学専攻 / 自然環境動態論講座)

地球の中の貴金属 ~その「貴」なる所以~

主催：人間・環境学フォーラム実施委員会  
共催：学生生活委員会（新入生交流会）





# 第 39 回人間・環境学フォーラム 新入生歓迎講演会・交流会

平成 30 年 4 月 6 日（金）

## 人間・環境学研究科棟 地階大講義室

15:30-15:40 研究科長挨拶  
15:40-16:20 新入生歓迎講演会  
16:25-17:30 新入生交流会

### 新入生歓迎講演会

#### 地球の中の貴金属 ～その「貴」なる所以～

小木曾 哲 教授

（関連環境学専攻 自然環境動態論講座 地球環境動態論分野）

金や白金などの貴金属が「貴」であるのは、これらの金属が他の物質と反応しにくい性質を持っているため錆びたり変質したりせず、永遠に輝き続けるからです。しかし、それだけではありません。そもそも貴金属元素は、地球の材料となった微惑星にほんの僅かしか存在しなかったのです。微惑星の残骸である隕石に含まれている貴金属元素の量は、最も多い金属元素であるマグネシウムに比べると 100 万分の 1 以下です。つまり、貴金属は「稀」なる故に貴重な存在なのです。貴金属が「稀」であるのにはもう一つ理由があります。地球が誕生した時、もともと稀少だった貴金属元素の大半が地球の中心にある金属核に取り込まれてしまい、地球の浅い部分にはほとんど残らなかったのです。では実際に、貴金属元素は人類の手の届く範囲にどのくらい存在するのでしょうか。それを知ることでは実は、地球が誕生した頃に何が起こったのかが見えてきます。本講演では、地球の浅い部分にある岩石にわずかに残された貴金属元素を見つけるための苦闘の日々と、その先に見えてくる地球誕生の物語を紹介します。

司会：吉田 鉄平 教授（関連環境学専攻 物質相關論講座）

### 新入生交流会

#### 大学院生活の過ごし方 ーストレスと上手につきあうには？ー

和田 竜太 講師

（京都大学 学生総合支援センター カウンセリングルーム）

新入生同士の交流のために、主に折り紙を使った自己紹介をグループワークとして行います。大学院生活をスムーズに始めるきっかけ作りになることを期待しています。

#### 19:00-20:30 懇親会 生協吉田食堂 1 階

参加費 学生・職員： 500円  
教員：3000円

主催：人間・環境学フォーラム実施委員会  
共催：学生生活委員会（新入生交流会）

ポスターデザイン：萩原広道（関連環境学専攻）